

関連団体資料(団体概要と活動報告)

提出日	2026年2月4日	記入者	松原秀成	2025年度報告 (関連団体規程第4条)		
団体名称	東京理科大学 理窓教育会			創立	1991	年から
代表者	富岡康夫	関連団体役職	会長	mail		
	理 学部	化学	学科	学科	西暦1973	年 3月 卒業
事務局	松原秀成	関連団体役職	総務理事	mail		
	理 学部	物理	学科	学科	西暦1970	年 3月 卒業
会員	400	名	会員構成	全国小学校・中学校・高等学校の教員		
理窓会費納入者	300	名	内訳 例. 役員等	会長・各地区支部長・役員理事ほか		
執行部	名称 例. 役員会	理事会・運営委員会	回/年	定期総会	毎年	年ごと 不定期 無
	執行部構成 例. 会長、副会長等	会長・各地区支部長・役員理事ほか				
会費等		円/年	1,500円			
会報等		回/年	年2回発行			
備考						
団体活動報告	<p>(基本方針)</p> <p>全国の同窓教員は都道府県単位で組織されて、交流や活動を進められてきたが平成3年4月に現職教員の研修、交流・情報交換の組織として「東京理科大学教育会」を設立し、全国組織とした。その後、平成16年に「東京理科大学理窓教育会」と名称を変更した。今日的教育課題などの研修、各地区教育委員会の諸施策など、同窓教員のネットワークを図り、情報交換や学び合いを継続し、若手教員の育成に努め活性化を目指している。</p>					
	<p>(2025年度活動状況)</p> <p>コロナ禍の諸活動経験を生かし、Zoom会活動を取り入れ理事会を開催。具体的に書面総会を行ってきた。但し、本部理事会役員会は対面で実施している。現在、新たな実践として全国支部長会議をZoomで開催。第2回目の全国Zoom支部長会議を行ってきた。また、「若手教員ネットワークの会」も引き続きメインとして活動中であり、今年度も秋に第4回目となる研修会を兼ねた交流会を理窓会倶楽部を活用し実行した。加えて、例年通り大学主催で第15回「坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト」の開催に際しては、理窓教育会員60名が審査委員を務め11月9日(日)開催の発表会に大きく寄与した。さらに、若手教員の会は、2026年度新学部設立に際し、総動員で高校生たちの新学部への文科省提出のアンケート調査に協力し大きく大学に寄与した。</p>					
	<p>(2026年度活動計画)</p> <p>本年度の重点は以下の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国支部長会(第3回)の開催。参加支部を少しでも増やすことができるよう取り組む。 ・会報の発行2回(67号・68号) ・若手教員ネットワークの会の継続化 ・第17回「坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト」への協力 ・管理職研修会 ・大学との連携など 					